

広島市立大学の社会貢献

科学と芸術を軸に 世界平和と地域に貢献する

国際的な大学を目指して



3つのひかり 未来をつくる

広島市立大学
Hiroshima City University

2022年9月 社会連携センター

広島市立大学社会連携センターについて

■ごあいさつ

広島市立大学は、国際、情報科学、芸術の3学部・研究科及び広島平和研究所から構成されており、地域内において特色のある教員・研究者集団を抱える大学です。

大学と社会をつなぎ、国際、情報科学、芸術、平和のそれぞれの分野で活躍する教員や学生の研究等の成果を社会に還元するため、従前の「産学官連携推進室」の機能を発展的に拡充改組し、2007年7月に「社会連携センター」を設置しました。

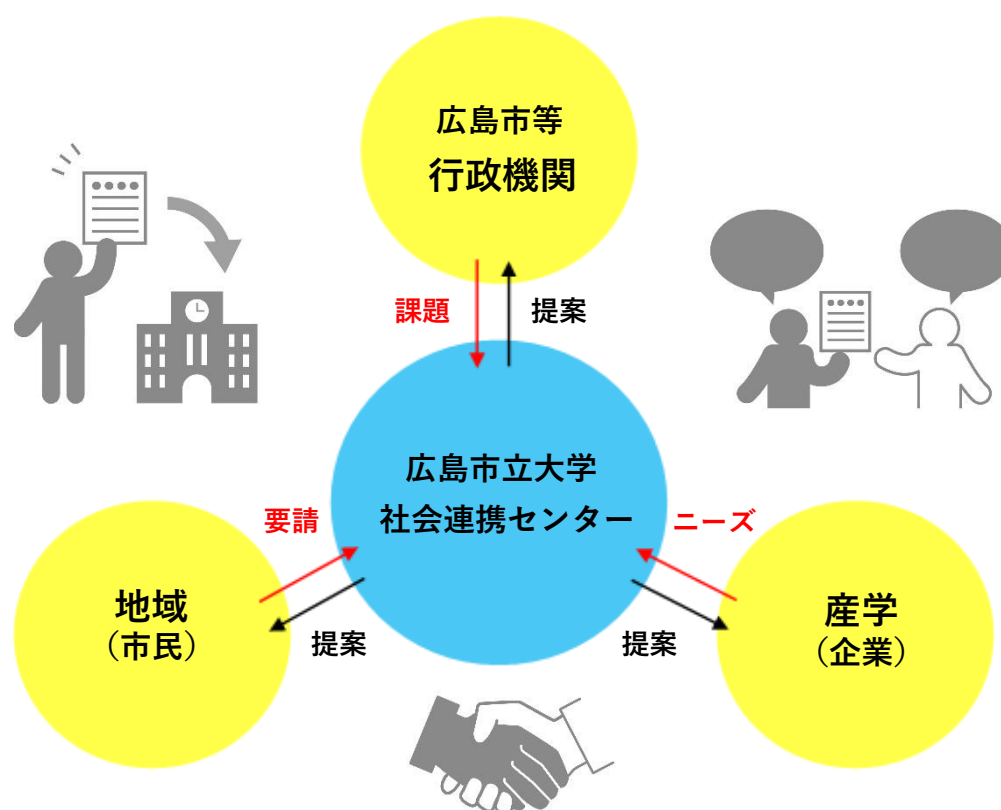
本パンフレットでは、本学の社会貢献活動の一端を紹介しております。地域や行政機関の皆様、産学官及び地域の皆様に地域・社会貢献活動の取組を知っていただくとともに、さらなる連携のきっかけとなれば幸いです。

社会連携センター長 田村 慶一

■こんなときは、社会連携センターへ

大学には教育、研究成果等の資源を活用して、市民・地域社会・企業等と連携し、地域・社会貢献を行うことが求められています。広島市立大学は、地域と共生し、市民の誇りとなる大学を目指しています。

社会連携センターは、地域の皆様、産業界の皆様と大学をつなぐ窓口です。連携事業等のお問い合わせがございましたら、本学教員とのマッチングを行いますので、お気軽にご相談ください。



■社会連携センター所管業務

区 分	事業内容
産学連携の推進	産学連携推進施策の企画運営・学内調整、関係機関との連絡調整
地域連携の推進	地域連携推進施策の企画運営・学内調整、関係機関との連絡調整
知的財産管理	知的財産権の権利化及び管理(特許出願等)、知的財産権保護
外部資金獲得	奨学寄附金・補助金の受入及び予算執行、共同研究・受託研究の推進及び予算執行
公開講座	一般向け公開講座、高校生を対象とした芸術学部のサマースクールや情報科学自由研究、社会人を対象とした講座等の企画・実施

広島市立大学の社会貢献—広島市との連携事業—

本学は広島市の各部局との連携のもと、
地域・社会貢献事業を積極的に進めています。

活動拠点 M98



基町プロジェクト

アートやデザインを活用して
基町住宅地区の活性化に取り組む

基町資料室



市役所での地域貢献事業発表会
(2007年度から毎年開催)

各種デザイン

各種ロゴデザイン



下水道マンホールのデザイン



ひろしま都市犬
「はっしー」の
バスケットボール
バージョンのデザイン



「広島市障害者差別
解消推進条例に基づく
事業者登録・表彰制度」
シンボルマークデザイン



市議会定例会開催案内の
ポスターデザイン



広島市総合計画
イラストデザイン



広島ニューライオンズクラブ
創立 50 周年事業
広島市安佐動物公園
クロサイ「ハナ」の
等身大モニュメントの制作



安佐南工場休日開場時の
「大型ごみの持ち込み」
事前予約システムの
開発、試験実施



広島市新型コロナウイルス 感染症ポータルサイトの構築



広島市大塚公民館主催事業「カレッジタウン大塚」で 小学生対象の研究実験を実施

レモン電池の実験

身近にある科学を知ろう

レモン電池って何？レモンが電池になるの？
そんな疑問を持った、ぜひ公民館へ！
ボルト電池の仕組みや、電解液、電流と電子の
流れ、金属のイオン化、電池の接続、テスターの
使い方を学ぶことが出来ます！

日時 令和3年7月31日(土) 10:00~11:30
場所 大塚公民館 2階 大会室
対象 小学生 4~5年生 18名(申込必須)
持ち物 レモン電池の作りかたを型紙で印刷し、
事前に自宅で準備してください。

参加費 400円(税込)
申込み 7月4日(日)から7月24日(土)までに、大塚公民館へ
お申し込みください。

講師
広島市立大学
大学院環境科学専攻 工学部 工学 先生

【講師紹介】
大学での研究分野は、生物分子化学、分析化学、生体環境化学、生物機能・バイオプロセス、また、大学での成人対象の公民館活動のほかに、社会福祉として「くまのこ」(児童福祉施設)に所属し、児童の福利に対する活動を学び、その経験を応用して、子どもたちと関わり、科学的知識を応用して、子どもたちの成長を支援すること、研究をされている。

8.6 ピースナイターでの 「とうろう流し」ボランティア



法務省矯正職員のキャラクターデザイン (法務省広島矯正管区から依頼を受け実施)



横川駅南北自由通路「金雲のみち」の制作

(横川エリアマネジメント連絡協議会
「横川・三篠地区元気なまちづくりプロジェクト事業」)



教育カリキュラム「地域志向特定プログラム」

—地域に貢献する人材育成を目指し、学習や体験を行う—



地域課題演習・合同発表会



空き家再生から
尾道の魅力と課題を知る
(広島県尾道市)

本学は 2015 年度から 2019 年度の 5 年間、文部科学省から「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の実施校に選定され、地方への人の集積を目的に、広島広域都市圏の市町に尾道市を加えた 25 の自治体や地域の企業、大学と連携して、地域に定住し、貢献していく人材を育成するプロジェクトを進めてきました。

※COC はセンター・オブ・コミュニティの略称



地域を拓くなりわいを知る
(広島県世羅町)

地域社会の発展には若い世代の力が不可欠です。公立大学である本学にとって、地域に定住し貢献する学生を育成することは重要な使命となっています。

「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」を契機として始めた「地域貢献特定プログラム（2022 年度から「地域志向特定プログラム」に改称）」は、1、2 年次の共通教育として、地域課題演習、地域再生論入門、広島の観光学、広島の産業と技術、などを履修し、2、3 年次の専門教育では学部ごとに地域に関連した科目や地域実践演習が組まれています。さらに、4 年次で地域をテーマにした論文、研究、制作に取り組みます。プログラムの単位取得者には「ひろしま地域リーダー」の称号が授与されます。

このプログラムにより、地域の特性や課題を理解し、解決方法を総合的に考え、ネットワークを形成・調整し、専門性を効果的に発揮するという能力の育成を目指しています。



食と農、
里山ライフスタイルを知る
(広島県安芸高田市)

地域展開型の芸術プロジェクト

—地域の魅力の資源をアートやデザインで表現—

芸術学部の学生と教員が地域に出向き、アートやデザインによって、地域の魅力や資源などにスポットを当てる表現活動を行っています。学外教育として、学生が現場の環境や人々と触れ合いながら、取材、制作を進めるプロセスの中で、地域への発見や気づきを得る機会となっています。作品の展示やワークショップなどの地域活動によって交流も生まれています。

JR 芸備線の魅力化を図る取り組み「芸備線活性化プロジェクト」
(広島県広島市安佐北区白木町)



一次産業の実態を理解し、農業におけるデザインの課題を解決する
里山アートプロジェクト「アグリデザイン」
(広島県東広島市豊栄町)



地域産業を継承する「大竹和紙プロジェクト」
(広島県大竹市)



学生の企画によるパッケージや
手提げ袋等のデザイン



社会連携プロジェクト



○目的

本学の目標「国際平和文化都市の『知』の拠点ー地域と共生し、市民の誇りとなる大学ー」の実現に貢献する事業(社会連携プロジェクト)を実施しています。

○内容

以下のいずれかに該当する事業であることを審査のうえ事業費を交付。

- (1) 「地域志向特定プログラム」を推進する協働事業
- (2) 広島市及び広島広域都市圏の自治体の行政課題の解決に資する協働事業
- (3) 地域の産業や経済の発展に貢献する協働事業
- (4) 地域や市民団体等と連携した協働事業
- (5) その他、教育研究の成果を地域社会に還元することに寄与すると認められる協働事業

【2021年度採択事業一覧】（研究課題名/代表者/連携先）

01. ドローンと全天球カメラを活用した瀬戸の島の空家 PR 作戦

国際学部 教授 山口 光明

- ・江田島市役所
- ・体験民宿 NORA
- ・コワーキングスペース フウド



02. 訪問型の小学生向け理科教室の開催 情報科学研究科 准教授 釘宮 章光

- ・蔵前工業会
広島県支部事務局



03. 三都半島アートプロジェクト 2021

芸術学部 教授 志水 児王

- ・小豆島町
- ・三都半島アートプロジェクト運営委員会



04. アート活動による地域の魅力づくり

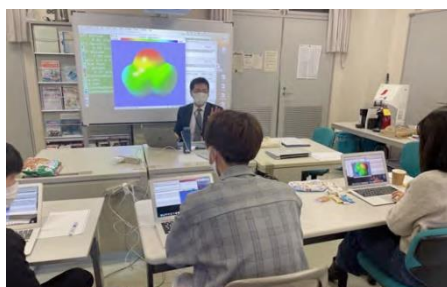
社会連携センター 特任講師 三上 賢治

- ・広島市道路交通局
- ・呉市立美術館
- ・みたらいギャラリー
- ・呉市文化振興課
- ・呉サポートセンターくれシェンド
- ・水口鉄人(アーティスト)
- ・友定陸(アーティスト)



05. 地域貢献のための教育プログラム 「ひろしま医工学スクール SPRING2021」

情報科学研究科 教授 増谷 佳孝



06. 和紙と漆のアートプロジェクト

芸術学部 講師 青木 伸介

- ・大竹手すき和紙保存会





いちだい地域共創プロジェクト

趣旨

いちだい地域共創プロジェクトは、2022 年度から始まった事業です。
地域の課題解決に取り組んでいる広島広域都市圏及びその周辺地域の地域団体から提案を受けて、
本学の教職員や学生が、応募団体と協働して、課題解決に向けた取組を実践するものです。
実施に必要な活動経費を大学が負担します。

事業実施の流れ



2022 年度採択事業一覧

No.	申請者（代表者）	プロジェクト名	課題提案地域団体
1	国際学部 講師 山平 芳美	広島・横川発！アンジュヴィオレ広島と国連ユニ タール協会による「開発と平和のためのスポーツ （Sport for Development and Peace）」として の社会貢献	特定非営利活動法人 広島横川スポーツ・ カルチャークラブ
2	情報科学研究科 講師 目良 和也	SNS情報を活用した 観光地魅力可視化プロジェクト	一般社団法人 広島県観光連盟（HIT）
3	国際学部 准教授 石谷 治寛	アーティストのために 整備した「AIR Hiroshima Studio」と「AIR Hiroshima Gallery」の活用に よる地域の文化・芸術の振興への寄与	横川エリアマネジメント 連絡協議会
4	国際学部 准教授 重田 美咲	渡日生のための宿題お助けプロジェクトと 渡日生支援者向け日本語教育セミナーの開催	NPO法人安芸高田市 国際交流協会
5	社会連携センター 特任教授 國本 善平	似島の歴史ガイドボランティア活動に資する 教材制作	似島歴史 ボランティアガイドの会
6	芸術学部 講師 今野 健太	千田にぎわいプロジェクト	にぎわいラボ東千田
7	情報科学研究科 准教授 岩根 典之	コロナ禍でも健康体操で交流したい	比治山学区 社会福祉協議会

市大生チャレンジ事業



○目的

本学の学生が自ら選定した課題や地域などから提案されたテーマに基づき実施する社会貢献活動に対し、活動費の一部を助成しています。

○内容

以下のいずれかに該当する活動であることを審査のうえ活動費の一部を助成。

A 学生自らが選定した次のいずれかに該当する活動

ア 「地域志向プログラム」(地域課題演習、地域実践演習等)の中で学んだことを発展させた活動

イ 広島市など自治体の行政課題に対応する活動、地域や市民団体等との協働による活動

ウ 地域に在住するあるいは地域を訪問する外国人を支援する活動

エ 地域活性化や社会貢献につながる起業を目指す活動

オ その他、地域や社会への貢献に資すると認められる活動

B 地域などから提案されたテーマにもとづく活動

【2021年度採択事業一覧】 (テーマ/代表者/アドバイザー/内容)

01. 「小さな祈りの影絵展 2021」

芸術学研究科 土井 紀子 / 芸術学部 助教 田中智美

広島市内の幼稚園・中学校・高等学校などと連携を図り影絵を制作し、「小さな祈りの影絵展」を開催する。

また、協力団体等において巡回展示を行う。



02. ONE DREAM 2021 学生プロジェクト

国際学部 河本 涼音 / 国際学部 教授 金谷信子

「世界が良くなるために行う、あなたの2021年のアクション」をテーマに世界各地の人々から2021枚のメッセージカードを募集して制作する作品等を8月5日に展示する。



03. 「リノベーション+芸術航路

—広島市立大学芸術学部有志展—」プロジェクト

芸術学研究科 上本 佳奈 / 社会連携センター 特任講師 三上賢治

呉市大崎下島の御手洗にある古民家の空きスペースを使い、アート作品を展示する。また、使われていない古い納屋の中をリノベーションし、今後イベントスペースとして誰でも有効活用することができるように整備する。





市民を対象とした公開講座

社会全体の生涯学習ニーズの高まりのなかで、大学は身近な生涯学習機関としての役割も求められています。広島市立大学では、こうしたニーズに応えていくため、その専門性を生かし幅広い層を対象とした公開講座を積極的に開催しています。

国際学部

- ・「国際交流・協力の日」と連携した公開講座
- ・市大英語eラーニング講座
- ・特別公開講座
- ・「国連UNHCR協会」と連携した講座



【2021年度開催分】

区分	講座名	開催時期	会場	受講料	定員	受講者数
国際フェスタに合わせ開催している講座	現代世界とマイノリティ・多様性 ー叢書『周縁に目を凝らす』からー (公財)広島平和文化センターが主催する「国際フェスタ」の中のプログラムのひとつとして開催している講座	11/20	オンライン	無料	100人	62人
市大英語eラーニング講座	市大英語eラーニング講座 ①リーディング・リスニング・文法プログラム ②スピーキングプログラム ③ライティングプログラム ④小学校英語教育指導者養成プログラム ⑤通訳ガイド養成プログラム ▶講座体験ページ https://aokin.lang.hiroshima-cu.ac.jp/index.html 	(第1期) 5/22～8/12 (第2期) 7/25～10/8 (第3期) 9/25～12/10	オンライン 及び 受講会場 (ゆいぽーと、 本学サテライト キャンパス) ※新型コロナウイルス感染拡大状況に伴い 会場使用不可 の期間有り	① 18,260円 その他 5,000円	各期 80人	(第1期) 65人 (第2期) 32人 (第3期) 43人
公開特別講座	広島原爆「黒い雨」訴訟 ー全面勝訴とその影響	2/19	オンライン	無料	100人	53人
連携講座	難民問題への問いかけ ーヒロシマの視点	2/26	オンライン	無料	100人	55人

情報科学部

- ・ 高校生向け講座(情報科学自由研究等)
- ・ 一般向け公開講座(講演会)
- ・ いちだいデジタルパーク

【2022 年度新規講座】

- ・ 地域産業の実践IoT人材育成プログラム

NEW



地域産業の 実践的IoT人材育成プログラム

2022年度情報科学部公開講座



社会人を対象とした、人工知能やロボット技術などの新しい技術を身に付ける実践的な教育プログラム(enPiT-everi 社会人リカレント教育プログラム)の一環として、機材を用いた実習やプログラミング入門演習を実施します。当公開講座(実習・演習)と併せて、enPiT-everiにて無料公開中の講義科目動画(VoD科目)を受講することにより、実践的な知識・技能だけでなく、理論的な知識・技能も身に付けることができます。

enPiT-everi



<https://www.enpit-everi.jp/about/>

8/17(水)
18(木)

[いずれか1日]

10:35-17:55

[休憩1時間]

定員: 各日3名(計6名)

[先着順]

募集締切: 7/31(日)

1. 画像処理を使ったロボットカー自律走行実習

担当教員:
市原英行・児島彰

本学で開発したマイコン制御のロボットカーを用いて、マイコンプログラミングによる自律走行制御の実習を行います。ロボットカー専用コース内の白線をカメラで認識し、マイコン制御によってコースを自律走行させるための技術を学びます。ロボットカーを題材とした実習を通じて、組み込みプログラミング技術、マイコンによる自律走行制御、センサーからのデータ取得および走行へのフィードバック、画像処理技術などの幅広い技術の基礎を身に付けます。自動運転の基本的な仕組みを理解できるだけでなく、身に付けた技術はスマートファクトリーへの応用も可能です。実習はPythonで簡単なプログラミングを行います。Pythonの経験がなくても、何かの他のプログラミング言語の学習経験があれば、受講できる内容です。

※当該コースは、本学大学院の授業の一部であるため、大学院生と受講していただくこととなります。

参加費 6,200円 対象者 大学卒業程度の知識を有する人 実施方法 対面
会場 広島市立大学 情報科学部棟5階537室(広島市安佐南区大塚東3-4-1)

9/2(金)

10:35-17:55

[休憩1時間]

定員: 30名[先着順]

募集締切: 8/7(日)

2. Pythonプログラミング入門演習

担当教員: 永山忍

Pythonプログラミングとはどのようなものか? や何が出来るか?をサンプルプログラムの作成と実行を通じて基本的なプログラミング技術を体験します。Pythonの便利さや手軽さを理解し、Pythonの文法やプログラミング技術などをさらに深く学ぶための次の学習ステップにつなげることが本演習の目的です。

参加費 6,200円 対象者 大学卒業程度の知識を有する人 実施方法 対面
会場 広島市立大学 サテライトキャンパス セミナールーム1(広島市中区大手町4-1-1大手町平和ビル9F)
持ち物 インターネットに接続可能なノートPC

広島市立大学公式ホームページから専用のフォームでお申込みください。

ホームページは以下のURLまたは右のQRコードから

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/category0003/content0014/>



【2021 年度開催分】

区分	講座名	開催時期	会場	受講料	定員	受講者数
高校生向け講座	高校生による情報科学自由研究(全 12 テーマ) (1)ビッグデータの科学 ～Twitter のツイート分析～(対⇒対・オ) (2)フォトグラメトリーで写真から実物の CG モデルを作る(オ) (3)Google Colab で AI ～Yolo を利用した物体検出～(対⇒対・オ) (4)進化的アート ～生物の進化を利用した画像生成～(対⇒オ) (5)AI プログラミング入門以前 ～大富豪で行きましょう編～(対) (6)UE4/Unity + α で最先端 VR コンテンツを作成してみよう！(対⇒対・オ) (7)量子コンピュータを用いたシミュレーション(オ) (8)無線 LAN で通信実験！ 色々な場所で通信速度を調べてみよう(対) (9)データに隠された知識をコンピュータで見つけよう～グラフ構造データからのデータマイニング～(対⇒対・オ) (10)学習用バーチャル実験室を作ってみよう(対) (11)作ってチャレンジ！ロボット・サッカー(対) (12)サウンドデザイン～風鈴を科学する(対)	7/20～8/31 テーマ毎に 期間中 2～3 回	本学 又は オンライン	無料	2～10 人	全 12 テーマ 82 人
高校生向け講座	オンライン発表会 (高校生による情報科学自由研究)	10/10	オンライン	-	参加高校生 46 人 本学教職員・ 高校教員等 37 人 発表 13 組	
一般向け講座	講演会	11/17	本学 サテライト キャンパス・ オンライン	無料	対：20 人 オ：80 人	対：11 人 オ：32 人
小中学生向け講座	いちだいデジタルパーク 小中学生を対象に、理科実験教室を行う	3/25・26	西区民 文化センター	無料	210 人	251 人



※(対)：会場での対面実施 (オ)：オンライン実施

芸術学部

- ・ 公開講座(一般向け)
- ・ サマースクール(中・高校生向け)
- ・ 社会人講座(通年コース/工芸・版画)

【2021 年度開催分】

区分	講座名	開催時期	会場	受講料	定員	受講者数
一般向け講座	日本画	中止	-	-	-	-
	油絵(専門)					
	油絵(一般)					
	版画					
	彫刻					
	染織造形					
	メディア造形					
(中・サマースクール) 高校生向け	日本画	8/7・8	本学アトリエ・ 工房等 (県内在住者) オンライン (県外在住者)	6,200 円	12 人	対：7 人 オ：4 人
	油絵	8/7・8		7,200 円	15 人	対：10 人 オ：2 人
	彫刻	8/7・8		8,200 円	20 人	対：4 人 オ：3 人
	デザイン工芸	8/7・8		6,200 円	対：40 人 オ：10 人	対：30 人 オ：10 人
版画通年コース 社会人講座 (工芸・版画)	漆	4/6～1/14	本学工房	212,000 円 (週 4 日)	計 10 人 各分野 若干名	0 人
	金工			172,000 円 (週 3 日)		4 人
	染織			132,000 円 (週 2 日)		1 人
	版画			92,000 円 (週 1 日)		4 人
(社会人講座) 夏季特別	漆	中止	-	-	-	-
	金工					
	染織					
	版画					

※(対)：会場での対面実施 (オ)：オンライン実施



県立広島大学・広島市立大学連携公開講座

- ・ 「ひろしまを考える」
- ・ 「世界を知る」

【2021 年度開催分】

区分	講座名	開催時期	会場	受講料	定員	受講者数
ひろしまを考える	防災マーケティング：広島から新しい防災を考える(県)	7/7～28 (毎週水曜)	オンライン	無料	60 人	39 人
	災害に強い広島の実現に向けて ～モニタリングネットワーク研究室の取り組み～(広)					36 人
	A I 搭載型ドローンによる最先端コンクリート点検装置(県)					34 人
	「つぶやき」から見える世界 ～ソーシャルビッグデータを活用した災害情報分析～(広)					26 人
世界を知る	多国籍企業と組織文化： トヨタ自動車と三星電子の事例を用いて(県)	10/1～22 (毎週金曜)	オンライン	無料	80 人	34 人
	国際政治から見る『三国志演義』(広)					27 人
	日本の植民地期の建築物のその後 ～台湾、韓国、旧満州などの比較から～(県)					27 人
	(県)パレスチナの女性たち： 仕事・文化・アイデンティティ					21 人

※(県)：県立広島大学 (広)：広島市立大学

広島平和研究所

- ・ 連続市民講座
- ・ 研究フォーラム
- ・ 国際シンポジウム

【2021 年度開催分】

区分	講座名	開催時期	会場	受講料	定員	受講者
連続市民講座	原爆と新聞報道	1/7～2/4	オンライン	無料	500 人	407 人
	憲法 9 条と核兵器					239 人
	広島と平和——「当たり前」を見直そう					304 人
	The February 2021 Military Coup in Myanmar: Its Impact on Domestic Politics and Foreign Policy					218 人
	The History of the Global Hibakusha					298 人
フォーラム	ウクライナ侵攻 —ロシア、人道危機、国際法	3/29	オンライン	無料	200 人	164 人
国際シンポジウム	流動化する東アジア	12/4	オンライン	無料	500 人	170 人

産学連携の推進

【産学連携研究発表会の開催】

広島市立大学の研究シーズを地域産業界や産学官連携推進関係機関等へ広く紹介するため、「産学連携研究発表会」を毎年開催し、研究シーズの紹介、デモンストレーション、技術相談等、参加者と大学研究者の交流を通じて、地域産業界との協働研究への発展を目指します。

2021年度はメインテーマを「広島発 地域から起こすイノベーション」、サブテーマを「大学と一緒に教育・人材育成を!」とし、オンラインで開催しました。

【2021年度】

日時：2021年9月7日(火) 13:30~16:30

開催方法：Zoom等によるオンライン開催

内容：1 招待講演

「複雑さへの挑戦～イノベーションを実現する人材育成と産学連携の在り方～」

講師：マツダ株式会社 統合制御システム開発本部 首席研究員 足立 智彦氏

2 研究者講演、情報科学研究科長講演

(1) 「進化計算によるプログラムの自動生成の仕組みとその応用」

(情報科学研究科 教授 原 章)

(2) 「産学連携教育による地域ぐるみのIT人材育成」

(情報科学研究科 教授 前田 香織)

3 バーチャルマッチングセッション・交流会 (oVice(オヴィス)を使用)

Web上にポスター展示等による研究活動の紹介

▶2022年度産学連携発表会特設サイト

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/>



【各種展示会等への参加】

各種展示会や産学連携イベント等に積極的に参加し、行政・金融機関、民間団体、企業等との連携を強化するとともに、研究活動の紹介と新たなニーズの発掘を通じ、研究活動及び共同研究、受託研究のより一層の推進に努めています。

【主な出展行事】

行事名	内容	主催
イノベーション・ジャパン～大学見本市&ビジネスマッチング～	大学等の研究シーズを一堂に集め、企業へ紹介し産学連携の推進、技術移転の場を提供することで、産業活動の活性化を目指す、国内最大規模のマッチングイベント。2020年度からオンライン開催。	科学技術振興機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構
新技術説明会	大学の特許を技術移転させることを目的に、新技術や産学連携に関心の高い企業関係者に向けて、発明者自らが直接プレゼンを行い、広く共同研究等のパートナーを募る。	さんさんコンソ (中国地域産学官連携コンソーシアム)
ひろしま IT 総合展	1987年から隔年で過去17回にわたり大規模なIT展示会の開催を継続し、ITによる地域経済の活性化を推進する西日本最大級のIT総合イベント。	ひろしま IT 総合展実行委員会 構成団体(広島県、広島市、広島商工会議所、ひろしま産業振興機構、中国情報通信懇談会、広島県情報産業協会)
広島県 信用金庫合同ビジネスフェア	地元企業の発展と地域の活性化を目的に広島県全域の企業の売上拡大やコスト削減等によりビジネスチャンスを提供。	信用金庫合同ビジネスフェア実行委員会

産学連携教育

大学と一緒に
教育・人材育成を！

地域社会との積極的な連携による教育プログラムを設計しました。
団体・企業様に大学で講義を受け持っていただき、学生と一緒に地域課題の解決やシステム開発に取り組むことで地域社会や地域産業に根ざした人材育成を行います。

産学連携教育の目指すところ

- 地域社会で、特に IT 分野で意欲的に活躍し、本地域の IT 利活用推進に貢献できる人材を育成する
- 大学の専門基礎力に加え、企業や自治体との IT を必要とする現場において実践的専門教育を提供する
- 企業に大学の人材を知ってもらう
- 地域・産業界が求める人材像を学生が知り、自らの将来像を早く描く
- 教育を通して、企業との共同研究に展開する



授業や講座をリニューアルしました

▶産学連携教育詳細ページ

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/sangaku-edu/>

従来開講の産学連携教育の関連科目に加え、新たな4タイプの科目を設定しました。

		1年次	2年次	3年次	4年次
学部	専門		実践的 ICT 活用事例 課題解決型演習*	システム開発実践*	
			課外インターンシップ随時		
				技術者倫理 情報と職業 知的財産権	
学共	志向科目		地域課題演習* 広島産業と技術*		
	実践科目		インターンシップ・ベーシック キャリアデザイン i,ii	キャリアサポート ベーシック A,B	
研究科	博士前期		情報科学特別講義 プロジェクト演習 高度システム開発	*全学設定の地域貢献特定プログラム科目	
	博士後期		プロジェクト研究 情報科学特別実習		
社会人向			研究科（博士前期）科目（科目等履修受講）		

・色なし科目は従来から開講の産学連携教育関連科目 ・年次は想定対象学年で、上級年次学生も受講可能
・科目名は変更する場合があります

外部資金の獲得等

【技術相談への対応】

企業等から寄せられる技術相談に対応し、研究シーズと企業ニーズのマッチングを通じ、受託研究、共同研究を推進しています。

▶技術相談のページ：<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/c00017956/>



【研究シーズ集】

本学教員の最新の研究成果に基づいた技術シーズを公表しています。

▶研究シーズ集のページ：<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/seeds/>



【外部資金の獲得状況】（「公立大学法人広島市立大学の概要」より抜粋）

①科学研究費補助金(交付決定額)

(年度)

区分	2017		2018		2019		2020		2021	
	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円
科学研究費補助金	74	94,110	69	96,600	69	91,200	67	79,900	59	65,750
【参考】間接経費		27,882		29,340		26,160		23,970		19,365
計		121,992		125,940		117,360		103,870		85,115

②その他の外部資金獲得状況

(年度)

区分	2017		2018		2019		2020		2021	
	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円
共同研究・受託研究	60	91,982	58	98,034	52	93,636	48	72,057	47	48,980
補助金	4	64,707	2	46,526	2	30,057	2	24,196	3	21,311
奨学寄附金	11	9,694	12	14,184	15	13,347	12	11,302	11	9,966
合 計	75	166,383	72	158,744	69	137,040	62	107,555	61	80,257

【特許出願、知的財産管理】

(年度)

区分	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
特許出願件数	14	14	21	11	14	16	15	11	9	5	12
商標出願件数	0	3	4	1	0	0	0	0	0	2	0
審査請求件数	3	1	2	6	5	14	8	1	9	4	9
特許登録件数	5	6	7	1	2	7	12	7	6	3	8
商標登録件数	0	3	4	1	0	0	0	0	0	0	2
特許権の譲渡件数	2	2	0	0	0	2	1	7	8	0	0

【本学所有の特許・商標一覧】(2022.8.1 現在)

No.	登録年月日	特許番号	出願番号	発明名称
1	2012.5.11	第 4985098 号	特願 2007-138382	運転訓練システム
2	2013.1.11	第 5548980 号	商願 2012-37104	Hiroshima City University
3		第 5548981 号	商願 2012-37108	City University of Hiroshima
4		第 5548982 号	商願 2012-37111	CUH
5	2013.8.2	第 5327735 号	特願 2007-271204	信号再生装置
6	2013.9.6	第 5354485 号	特願 2007-340381	発声支援方法
7	2013.10.25	第 5625331 号	商願 2013-040684	3つのひかり 未来をつくる
8	2013.11.1	第 5627157 号	商願 2013-044155	公立大学法人広島市立大学ロゴマーク
9		第 5627158 号	商願 2013-044156	公立大学法人広島市立大学ロゴマーク
10		第 5627159 号	商願 2013-044157	公立大学法人広島市立大学ロゴマーク
11	2014.11.28	第 5721925 号	商願 2014-013959	みみスイッチ
12	2015.11.27	第 5842266 号	特願 2011-281996	映像配信プラットフォームおよび映像配信方法
13	2016.5.13	第 5930179 号	特願 2012-047444	モバイルアドホックネットワークにおける自律的衝突回避システム及び自律的衝突回避方法
14	2016.7.15	第 5967758 号	特願 2012-150807	荷重測定装置
15	2016.10.7	第 6014931 号	特願 2012-195770	視線計測方法
16	2017.1.6	第 6066292 号	特願 2013-005338	多機能情報端末及びモバイルアドホックネットワークアーキテクチャーの通信方法
17	2017.3.3	第 6097903 号	特願 2011-157249	3次元形状の取得装置、処理方法およびプログラム
18	2017.4.25	第 9633439 号 (米国特許)	14/418663	画像処理システムおよび画像処理方法
19	2017.6.2	第 6150231 号	特願 2014-526985	心拍計測方法及び装置
20	2017.8.25	第 6195245 号	特願 2013-260280	モバイルアドホックネットワークアーキテクチャー及びモバイルアドホックネットワークアーキテクチャーの通信方法
21	2017.11.2	第 6232629 号	特願 2014-003592	汎用秘匿関数計算システム、データ処理装置、汎用秘匿関数計算方法、汎用秘匿関数計算プログラム、および、記録媒体
22	2018.1.12	第 6270136 号	特願 2014-046928	アクティブノイズ制御装置およびアクティブノイズ制御方法
23	2018.1.12	第 6270157 号	特願 2014-527960	画像処理システムおよび画像処理方法
24	2018.3.2	第 6297611 号	特願 2016-031648	転倒検知装置及び転倒判定方法
25	2018.4.20	第 6325234 号	特願 2013-231642	減速タイミング通知装置

No.	登録年月日	特許番号	出願番号	発明名称
26	2018.6.1	第 6346547 号	特願 2014-239136	方向指示装置及び方向指示方法
27	2018.8.3	第 6376680 号	特願 2014-029848	通信システム及び通信方法
28	2019.2.8	第 6473872 号	特願 2015-152945	映像構築装置、疑似視覚体験システム、および映像構築プログラム
29	2019.8.16	第 6570224 号	特願 2014-162391	自動車の外界認知性計測システム
30	2019.9.9	第 10492669 号 (米国特許)	15/314154	屈曲装置、制御装置および医療機器
31	2019.11.5	第 10463394 号 (米国特許)	15/118274	医療装置
32	2020.2.5	第 6655247 号	特願 2016-38570	情報処理装置
33	2020.2.7	第 6656611 号	特願 2015-147244	3次元形状計測装置、診断システム及び3次元形状計測方法
34	2020.3.6	第 6671589 号	特願 2017-519422	3次元計測システム、3次元計測方法及び3次元計測プログラム
35	2020.6.15	第 6717488 号	特願 2016-126463	投影システム、投影方法、パターン生成方法及びプログラム
36	2020.8.21	第 6752468 号	特願 2016-113925	3次元形状計測装置及び3次元形状計測方法
37	2020.10.23	第 6782940 号	特願 2016-167180	舌位・舌癖判定装置、舌位・舌癖判定方法及びプログラム
38	2020.10.23	第 6782946 号	特願 2017-160560	音質制御システム、音質制御方法及び動力機械
39	2020.11.4	第 6788303 号	特願 2019-535697	モーションベース
40	2020.11.16	第 6795190 号	特願 2017-038857	歩行感覚呈示装置及び呈示方法
41	2021.3.9	第 10942187 号 (米国特許)	16/145509	アミノ酸定量方法及びアミノ酸定量用キット
42	2021.3.22	第 6856194 号	特願 2016-212332	医療用流れ測定装置およびその製造方法
43	2021.6.9	第 6400229 号	商願 2020-133548	心をつなぐ 知の拠点
44	2021.7.6	第 6412193 号	商願 2020-133549	凶形(金色)
45	2021.7.15	第 6913938 号	特願 2017-109614	情報処理装置および情報処理方法
46	2021.8.26	第 6934679 号	特願 2019-046801	ブロックチェーン取引作成プロトコル、及びブロックチェーンアドレス作成方法
47	2021.10.29	CN109073590B	201780021302.9	アミノ酸定量方法及びアミノ酸定量用キット
48	2021.11.1	第 6969739 号	特願 2017-147028	位置情報取得システム、位置情報取得方法及びプログラム
49	2021.11.15	第 6978001 号	特願 2018-508026	アミノ酸定量方法及びアミノ酸定量用キット
50	2021.11.24	EP3438278	EP17775006.4	アミノ酸定量方法及びアミノ酸定量用キット
51	2021.12.6	第 6989127 号	特願 2018-076719	道路修繕順位決定システム
52	2021.12.24	第 6999141 号	特願 2020-116274	生体情報収集システム及びセンサユニット

No.	登録年月日	特許番号	出願番号	発明名称
53	2022.5.20	第 7076732 号	特願 2018-036434	アデノイド肥大判定装置、アデノイド肥大判定方法及びプログラム
54	2022.6.7	第 7084576 号	特願 2018-088459	流れ測定装置

(商標 10 件、特許 44 件)

イベント等開催情報

公開講座やイベント情報等を社会連携センターオリジナルHP、
広島市立大学LINE公式アカウントでお知らせしています。

《社会連携センターオリジナルHP》

<http://www.renkei.hiroshima-cu.ac.jp/>



《広島市立大学LINE公式アカウント》

ID : @hiroshima-cu



研究シーズ紹介・地域貢献事業紹介ポスター

本学の研究シーズや地域貢献事業をポスター展示として紹介しています。

《研究シーズ紹介ポスター展示》

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/poster/>



《地域貢献事業ポスター展示》

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/area/>



社会連携センター組織体制

社会連携センター長・・・・・・・・・・1名
次長・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
職員・・・・・・・・・・・・・・・・・・7名
特任教員・・・・・・・・・・・・・・・・3名
知的財産マネージャー・・・・・・・・1名
産学連携コーディネーター・・・・1名
地域連携コーディネーター・・・・1名

アクセス案内

【所在地】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 情報科学部棟別館1階



《社会連携センター問合せ先》

電話：082-830-1764 FAX：082-830-1555

E-mail：office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp



公立大学法人広島市立大学 社会連携センター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

電話：082-830-1764 FAX：082-830-1555

Email：office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

ホームページ：http://www.renkei.hiroshima-cu.ac.jp/
